

要援護者のための災害対策とネットワーク

2020年2月15日(土) 13:30~
県立こども病院南棟2階大会議室にて



在宅療育中のこども達、医療的ケアの必要な方など、普段から**特別な支援が必要な人たち**は、**災害が発生したらどのように行動**し、周りはそれにどのように**備え、支援**したらよいのでしょうか。

台風19号による災害における避難や安否確認について振り返り、**電源確保**や**災害時個別支援計画**の作り方、情報の共有方法など、平時からできることを具体的に考えましょう。

(13:30 から 受付)

13:45 ごあいさつ 県立こども病院療育支援部長・総合小児科 部長 樋口 司

13:50 報告 「台風19号による河川氾濫発生時の避難行動と安否確認を振り返って」
武田さん・小林さん(長野市在住の人工呼吸器使用児のご家族)

14:30 情報提供 ~平時から備えるために~

①人工呼吸器等を使用する要電源要援護者のための電源について

②しろくまネットワーク等 ICT による情報共有ツールを用いた

要援護者の災害時個別支援計画の作成と共有

参加無料 定員 70 名
災害対策・小児在宅療育や障がい児者支援に
関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

お申し込みは **2月10日までに FAX 0263-38-7156**

信州大学医学部新生児学・療育学講座(しろくまネットワーク事務局)まで

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

信州地域技術メディカル展開センター305

信州大学医学部新生児学・療育学講座 亀井智泉

電話 090-4462-9313 メール chisen_k@infty.com

お名前	職種	所属先

しろくまネットワーク総会 兼

市民公開講座 「要援護者のための災害対策とネットワーク」概要(案)

日時：令和2年2月15日（土）13時45分から

場所：長野県立こども病院南棟2階大会議室

市民公開講座の目的：

台風19号に伴う災害への対応について振り返り、医療的ケア児等の災害対策についての情報、意見の交換を行うことで、平時からの備えのための具体的な行動変容を促すため

市民公開講座の対象：

避難行動要援護者の災害対策に関心がある方ならどなたでも。

（市町村障がい福祉担当、母子保健担当、障害者総合相談支援センター、障害者支援事業所、在宅医療支援をおこなう諸機関等への周知を行う）

内容：

13：00 しろくまネットワーク 総会

13：30 市民公開講座

報告 「台風19号による河川氾濫発生時の避難行動と安否確認について」

長野市在住の人工呼吸器使用児のご家族

武田美晴さん 小林由香さん（クスクスの会）

情報提供 ①人工呼吸器等を使用する要電源要援護者のための電源について

②しろくまネットワーク等 ICT による情報共有ツールを用いた

要援護者の災害時個別支援計画の作成と共有

事業評価：来場者にアンケートを行い評価していただく